

令和元年度事業計画

I 基本方針

我が国の農業・農村を取りまく情勢は、担い手の減少や高齢化の進行に加え、グローバル化の急速な進展など、大きな課題に直面しております。

このような中、国においては、これまで平成27年3月に「食料・農業・農村基本計画」を決定し、農業や食品産業の成長産業化を進める「産業政策」と構造改革を後押ししつつ、農業・農村の多面的機能の発揮を進める「地域政策」を車の両輪として、施策を展開してきており、さらに、TPP11協定や日EU・EPAについては「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づき、体質強化対策及び経営安定対策を実施することとしています。

一方、林業においては、森林が本格的な利用期を迎えるという状況に積極的に対応し、新たな森林管理システムと森林環境税（仮称）の創設による林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を実現するとともに、木材輸出を含めた需要拡大を行うことにより、時代の転換期に即した森林・林業政策を展開することとしています。

このような状況を踏まえ、本県の農業においては、平成27年度から36年度を期間とする「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」に基づき、担い手となる大規模経営体や後継者の確保・育成、6次産業化による付加価値の向上、かごしまブランドの確立、輸出促進による販路の拡大などを推進し、「世界に挑戦する鹿児島」、「農林水産業で日本一に」の実現に取り組んでいます。

また、本県の林業においては、本年3月に改定する「県森林・林業振興基本計画」に基づき、間伐や再造林等による多様で健全な森林の整備をはじめ、担い手となる人材の確保・育成、県産材の利用拡大と供給対策の強化、特用林産物の産地づくりなどの施策を展開し、森林の公益的機能の発揮と森林資源の循環利用による林業の成長産業化を推進することとしています。

当協会は、このような情勢の中、本県の農林業・農山村振興施策の基本方針と展開方向に即応し、定款に定める「農業後継者の確保・育成」、「担い手農家の経営改善・向上」、「農林業技術の改善向上・定着」、「県産農林水産物や加工食品等の安心・安全」等について、行政・関係機関・団体等と連携を図りながら取り組んでまいります。

<協会の定款に定める事業>

- 1 農業後継者確保・育成対策に関する事業
- 2 担い手農家の経営改善・向上に関する事業
- 3 農林業技術の改善向上・定着に関する事業
- 4 県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等に関する事業

II 協会の運営

協会業務を適正に運営するために、理事会・総会等を開催する。

区 分	時 期	内 容
会計監査	令和元年 5月10日	平成30年度事業実績・収支決算
第1回通常理事会	令和元年 5月13日	平成30年度事業実績・収支決算等
定時総会	6月 3日	平成30年度事業実績・収支決算等
第2回通常理事会	令和2年2月	令和2年度事業計画・収支予算等
臨時理事会・臨時総会	適 宜	臨時に審議すべき事項

III 事業実施計画

1 農業後継者確保・育成対策に関する事業（農業後継者育成部）

(1) 新規就農者強化支援事業（県：補助事業）

新規就農者の確保・育成を図るため、就農アドバイザーを設置し、随時、就農・就業相談や情報提供を行う。また、東京・大阪等で開催される「新・農業人フェア」に参加し、U・Iターン等の就農相談に応じるとともに、鹿児島市において関係機関・団体等と連携して「かごしま就農・就業相談会」を実施するほか、これまで貸し付けた就農支援資金の管理業務等を行う。

令和元年度就農相談会計画

- ①新・農業人フェア（東京、大阪など）
- ②かごしま就農・就業相談会：令和2年1月18日（土）
- ③その他 各種相談会への参加

(2) 就農・就業を目指す人材育成事業（県：受託事業）

本県で就業する農業人材の確保のため、小・中学生を対象に教育機関と連携しながら、農業への理解促進や就農・就業までの道筋を周知するとともに、農業法人の労働力不足が深刻化していることから、大都市圏在住の成人を対象に本県農業法人の魅力を発信する機会を設ける。

- ア 教育機関と連携した農業を目指す人材の育成
農業に触れる体験ツアーの開催（農業大学校）
- イ 農業の魅力発信による大都市圏からの就業促進
大都市圏での就農相談会の開催

(3) 農業後継者育成基金事業

鹿児島県農業後継者育成基金（県、市町村、農業団体、各農協から出捐された10億円の基本財産）の運用益を活用して、新規就農者のさらなる経営発展、農高・農大生のプロジェクト活動や就農促進を支援するとともに、青年農業者の組織活性化や資質向上、市町村・各種団体等の農業後継者確保・育成に向けた取組を助成する。

(単位：千円)

事業名	令和元年度計画
新規就農者経営発展支援事業(5人)	1,000
農高・農大就農促進対策事業	2,040
農高就農促進対策助成(自営者養成14学科)	1,400
農大就農促進対策助成	200
農大新卒就農者助成(10人)	440
農業青年組織等活動活性化事業	1,300
県農業青年組織活動活性化助成(2団体)	800
地域青年農業者等グループ活動活性化助成(5組織)	500
青年農業士育成事業	390
講座制研修旅費助成(5人)	100
青年農業士認定者助成(20人)	200
プロジェクト等成果発表者助成(3人)	90
農業後継者特別支援事業(12組織)	2,400
合計	7,130

(4) 新規就農等相談活動事業(県：補助事業)

(平成30年度までは全国農業会議所受託事業)

離農予定者や農業後継者のいない農業者が有する経営資産(農地、機械・施設、技術、経営ノウハウ、販路等)が第三者に円滑に継承されるように、将来独立就農を目指している意欲的な新規就農希望者や農業法人等の従業員、研修生等への橋渡しを進める。

事業名	令和元年度計画
技術・経営継承実践研修	研修 1組

(5) 農業次世代人材投資事業(県：受託事業)

専任の農業次世代資金指導員を設置し、農業次世代人材投資資金(準備型)給付中及び給付後の受給者への面談やほ場確認等を通じ、就農状況の確認・報告業務にあたりるとともに、農業経営の定着・発展に向けた効果的な支援を行う。

事業名	令和元年度計画
農業次世代人材投資事業	専任指導員設置 1名

2 担い手農家の経営改善・向上に関する事業(農業経営対策部、6次産業化推進部)

(1) 経営実態調査等の実施(県経済連：受託事業)

農家の経営状況を調査分析し、経営・技術の改善方策を提案して園芸農家等の育成を図る。

事業名	令和元年度計画
農家経営診断事業	農家の経営診断等

(2) 構造改革推進対策事業（県経済連：受託事業）

市町村農業公社と連携した園芸関係の新規就農者等担い手の育成，園芸農家の法人化などに取り組み，園芸産地の振興を図る。

- ①市町村農業公社連絡協議会活動の支援
 - ア 会計等管理事務の研修
 - イ 新規就農者の研修
 - ウ 相互視察等情報交換・提供
- ②園芸農家の法人化
- ③園芸関係機関・団体との連絡調整

(3) JA野菜担当営農指導員等研修（県経済連：受託事業）

主要な野菜産地のJA野菜担当営農指導員を対象に，栽培技術や産地育成に関する基礎研修を実施し，実践的な業務遂行能力の向上を図る。

事業名	令和元年度計画
JA野菜担当営農指導員研修事業	基礎研修

(4) 農業農村活性化計画の策定（県土改連：受託事業）

農業農村基盤整備事業（担い手育成型及び担い手支援型等）の実施予定地区の農業農村活性化計画を策定する。

事業名	令和元年度計画
農業農村活性化計画策定事業	事業実施予定地区の計画策定

(5) 地域農業経営構造確立支援推進事業（県：補助事業）

県・市町村など関係機関・団体と連携しながら，経営構造対策事業等実施地区の成果目標の達成状況の点検や機械・施設の経営管理指導を実施するとともに，地域における基幹施設（農産物直売所，農産加工施設）の管理運営マネジメント活動等を推進し，地域農業の持続的発展に向けて意欲ある農業経営の育成・確保を図る。

事業名	令和元年度計画
①点検・評価，管理運営 マネジメント活動	経営管理検討会
	農産物直売所の管理運営マネジメント活動
	「直売所ネットワークかごしま」推進活動
②情報収集・提供活動	事例調査と情報誌等による情報提供

(6) 農業労働力支援事業（県担い手・地域営農対策協議会：受託事業）

「鹿児島県農業労働力支援センター」を運営し、農業分野における求人・求職の情報収集，マッチングや労働力軽減につながるスマート農業の紹介，外国人技能実習制度等の情報収集，提供等を行う。

事業名	令和元年度計画
農業労働力支援事業	専任支援員設置 1名 ①農業労働力支援センター連絡会議の開催 ②求人・求職情報の一元化・マッチング支援 ③農業法人等で労働力を補完し合う仕組みの検討 ④スマート農業の情報収集・提供 ⑤農業分野外国人技能実習制度等の情報収集・提供
	鹿児島県農業分野技能実習制度適正推進協議会 ①農業法人と監理団体との意見交換会 ②農業法人等を対象とした技能実習制度の研修会 ③技能実習生を対象とした農業視察研修会 ④県内農業法人等からの相談対応・情報提供及び収集

(7) 6次産業化推進事業（県：受託事業）

6次産業化等の取組を促進するため、鹿児島6次産業化サポートセンターを運営し、農業者等の相談への対応，農業者・法人等の訪問活動，各種研修会の開催・支援，6次産業化プランナーの派遣による総合化事業計画の作成支援，認定事業者へのフォローアップなどを行う。

事業名	令和元年度計画
6次産業化推進事業	農業者等の相談への対応
	農業者・法人等への訪問活動
	各種研修会の開催・支援
	総合化事業計画の作成支援 プランナーの派遣
	認定事業者のフォローアップ プランナーの派遣

3 農林業技術の改善向上・定着に関する事業（農林業技術部）

(1) 地区農林技術協会の推進に関する事業

地区農林技術協会活動の促進を図るとともに、機関誌「緑地」の発行や、永年勤続会員に対する表彰等を行う。

事業名	令和元年度計画
①地区活動促進対策事業(自主事業)	7地区の協会活動促進
②機関誌等発行事業(自主事業)	機関誌「緑地」の発行(年3回)
③永年勤続農林業指導者表彰事業(自主事業)	永年勤続者の表彰

(2) 農林技術研修事業

関係機関・団体の役職員，農林業指導者等を対象に農林業を巡る情勢の変化に対応できる幅広い知識と経営・技術指導力向上等を図るために各種研修会を開催する。

事業名	令和元年度計画
①農林技術中央研修会 (自主事業)	令和2年2月14日予定 県民交流センター 講演2課題 参加者 約400名
②離島総合研修会 (自主事業)	離島総合研修会 (大島地区)
③農林業振興担当部部課長 及び職員研修会 (自主事業)	令和元年7月30日～31日予定 県民交流センター 参加者 約70名

(3) 情報の提供等に関する事業

ホームページ「さくらじまネット21」等を通じて，会員並びに消費者等多数の県民に対して協会の取り組みや地域農林業の振興に関することなどを情報提供する。

ホームページ「さくらじまネット21」の情報内容

【平成30年度のホームページ訪問者数：39,981】

情報項目	情報内容
◎協会案内	<ul style="list-style-type: none"> ■ あいさつ：専務理事 ■ 情報公開データ ・ 定款・会員名簿・役員名簿・組織執行体制 ・ 当年度事業計画，前年度事業実績，収支決算 ■ 案内地図
◎新着情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ かごしまの農林水産物認証状況 ■ 無料職業紹介事業 ■ ふるさと認証食品の募集 ■ 各種イベント・交流会等の紹介・募集
◎農業経営対策情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経営構造対策 ・ 対策事業の評価 ・ 推進事業の評価 ■ 担い手育成支援 ・ 園芸作物等の産地育成 ・ 農業公社の運営支援 ■ かごしま農産物直売所マップ ■ 農業労働力支援 ・ 相談体制 ・ 求人・求職情報の一元化，マッチング ■ 外国人技能実習制度に関する情報 ・ 制度の概要（外部リンク） ・ 外国人技能実習制度に関する相談
◎農林技術の改善・先端技術情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農林技術研修会等の開催 ■ 機関誌「緑地」，「県農林業技術ハンドブック」
◎食の安全推進活動情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ かごしまの農林水産物認証制度 ・ 審査・認証業務 ・ 申請書様式 ・ 審査・認証手数料 ・ 残留農薬自主検査実施要領 ・ 認証登録状況 ■ ふるさと認証食品認証制度 ・ 審査・認証業務 ・ 認証登録状況

◎農業後継者育成情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新規就農に関する情報 <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農相談所 ・市町村支援策 ・農業技術を学べる研修施設の概要 ・無料職業紹介事業 ・農業経営継承事業 ■ 農業後継者育成基金事業 <ul style="list-style-type: none"> ・基金事業の概要・様式 ・年度別基金事業実績紹介
◎6次産業化推進情報	■ 鹿児島6次産業化サポートセンター
◎リンク集	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農林水産省 ■ (一財)都市農山漁村交流活性化機構 ■ 鹿児島県 ■ 鹿児島の農林水産物認証制度 (K-GAP) ■ JA鹿児島県経済連

(4) 消費者への農業理解の促進

新規就農・就業者を確保するため、農業に触れる体験ツアーを開催し、小・中学生を対象とした若い世代への農業の理解を促進するとともに、農林技術研修会への消費者等の参加を呼びかけ、農林業・農山村に対する理解促進を図る。

事業名	令和元年度計画
①農林技術中央研修会 (自主事業) (再掲)	令和2年2月14日(金) 県民交流センター 講演2課題 参加者 約400人
②就農・就業を目指す人材育成事業 (県:受託事業) (再掲)	農業に触れる体験ツアーの開催 (農業大学校)

4 県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等に関する事業 (食の安全推進部)

(1) かごしまの農林水産物認証事業の推進

「かごしまの農林水産物認証制度」の外部認証機関として、野菜・果樹・米・茶・たけのこ・原木栽培きのこ・たまご等の農林水産物の生産工程管理(K-GAP)に関する審査・認証業務を行う。

認証品目	令和元年度計画
野菜, 果樹, 米, 茶, 畜産物(鶏卵), 林産物(原木しいたけ, たけのこ), 水産物(エビ養殖, ブリ, マダイ) など 66品目	東串良町のピーマン(再認証)他 認証者数 9,000人

(2) ふるさと認証食品審査・認証事業の推進

特色ある県産原材料並びに伝統製法で製造される本県産加工食品を対象として、「ふるさと認証食品」の認証業務を行う。

対象品目名	令和元年度計画
いもかりんとう, 梅干し, 調味梅干し, 黒豚みそ, いも焼酎, 海水塩, 食用ごま油, 食用なたね油, さつまいもチップス, のり佃煮, 寒干したくあん漬け, きんかん漬け(甘露煮), たけのこの水煮, すももの果実飲料, 地鶏みそ, きびなごの乾製品・調味加工品, かつお腹皮加工品, ごま加工品, からいも飴, 乾燥きくらげ	県内対象20品目の審査・認証業務 前期, 後期